

事項	ロールベールラップサイレージの簡易品質評価法					
ねらい	公共牧場等で生産されたロールベールラップサイレージ（以下ラップサイレージ）の流通促進を図るためには、品質に応じた価格設定が必要とされる。そこで、ラップサイレージの品質を簡易に評価するため、調製条件と品質との関係について検討した結果、生産現場で利用できる品質評価基準を作成したので参考に供する。					
指導 参照 内容	1 ラップサイレージの簡易品質評価表					
	区分	判定項目	段		階	
	調製条件	刈取時期	1番草	出穂揃期まで	開花期	結実期
			配点(最高60)	60	30	10
		再生草	生育期間45日以下	同45～65日	同66日以上	
			配点(最高40)	40	30	10
	水分含量	60%未満		60%以上		
		配点(最高20)	20		0	
	調製日数	3日以内		4日	5日以上	
		配点(最高10)	10		0	
	雑草割合	5%以下		6～9%	10%以上	
		配点(最高10)	10		0	
	官能評価	香味	甘味臭	若干の刺激臭	アンモニア臭、カビ臭	
配点(最高0)		0	-5	-10		
発カビ		カビ無し	表面にカビ有り	内部にカビ有り		
配点(最高0)	0	-5	-10			
注1)	水分含量は梱包時の原料草水分					
注2)	雑草割合は生草重割合					
2 品質評価表の使用方法	(1) 調製条件に関わる4項目がいずれも満点の場合は1番草では100点、再生草では80点となる。これから官能評価の点数を差し引いて合計点数とする。					
	(2) 合計点数81点以上をAランク、80～60点をBランク、60点未満をCランクとする。					
	(3) 調製時の評価は生産者、開封後の官能評価は利用者が行う。					
期待される効果	粗飼料の価格が客観的な品質評価によって決定され、円滑な流通が促進される。					
利用上の注意事項	1 飼料と認められないほど腐敗したり、著しくカビが発生したもの、雑草の混入が多いものは評価の対象としない。 2 オーチャードグラス主体牧草を対象とする。 3 原料草の水分含量は家庭用電子レンジを使用し、1～2分間の加熱を繰り返して重量差を測定することによって簡易に推定することができる。					
担当	青森県畜産試験場 草地飼料部	対象地域	県下全域			
発表文献等	平成11年度 青森県畜産試験場試験研究成績書					

【根拠となった主要な試験結果】

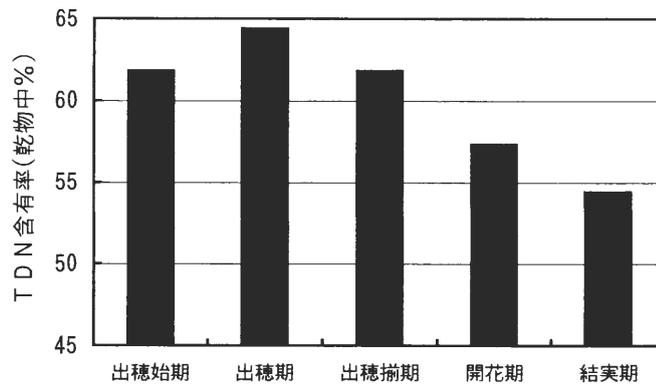


図1 1番草の刈取期とTDN含有率の関係  
(平成6～10年 青森畜試)

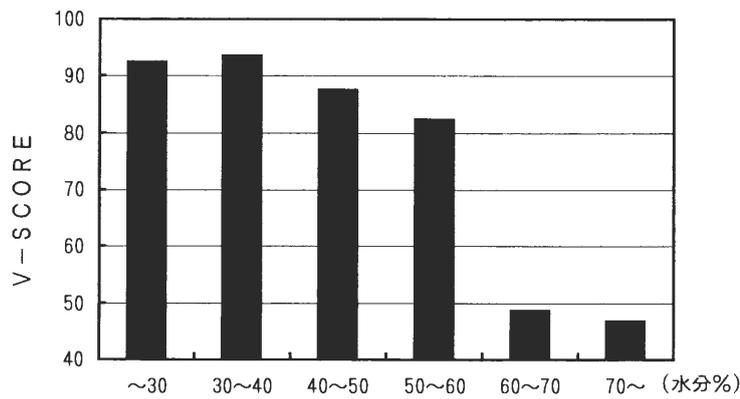


図2 原料草の水分含量とV-SCOREの関係  
注) 1番草と再生草込みで集計  
(平成6～10年 青森畜試・岩手県・福島県)

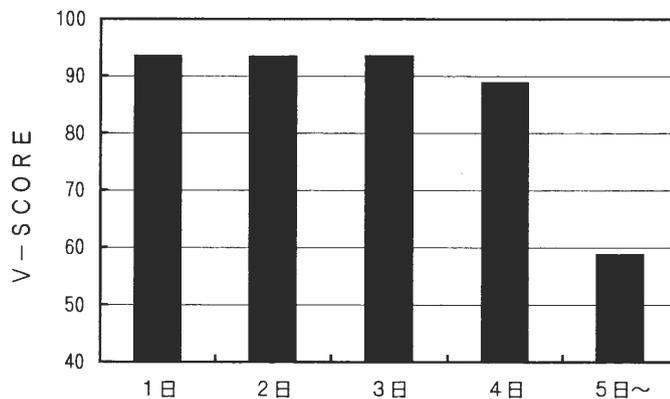


図3 調製日数とV-SCOREの関係  
注) 1番草と再生草込みで集計  
(平成6～10年 青森畜試・岩手県・福島県)

注) V-SCORE：サイレージの有機酸組成及びアンモニア態窒素割合から発酵品質を評価する方法で、100点を最高点とする。